※令和４年度以降入学生用

学校番号	2001

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代文学講読	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	精選「文学国語」　（三省堂）						
副教材等	リテラ　速読レッスン　文学 vol３　（文栄堂）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。
・「書くこと」「読むこと」の場面を設け、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。

２　学習の到達目標

（a）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（ｂ）深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他社との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（ｃ）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他社や社会にかかわろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他社との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会にかかわったり、思いや考えを広げたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	小説の言葉 ［教材］ 『夜中の汽笛について、あるいは物語の効用について』	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色に注意して内容を解釈している。 c：題名の意味について粘り強く考察し、理解しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	小説 ［教材］ 『山月記』	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［ 読 ］：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景を踏まえ作品の解釈を深めている。 c：人間が虎になるという設定の効果について考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	翻訳の言葉 ［教材］ 『「雪国」の謎』	a：人間や言葉などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 読 ］：作品の内容や解釈を踏まえ、人間や言葉などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って文章にまとめようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
二学期	翻案 ［教材］ 『ありときりぎりす』 『姨捨―翻案作品を作る』	a：言葉には、創造や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b［ 書 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 c：学習課題に沿って翻案作品を作る。		ワークシート	ワークシート
	評論 ［教材］ 『小説はどう読めばいいのか？』	a：言葉などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 書 ］：作品の内容や解釈を踏まえ、言葉などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って文章にまとめようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	小説 ［教材］ 『ひよこの眼』	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 c：進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って説明しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	読むこと・書くこと・語ること ［教材］ 『想像し物語ること』	a：人間や言葉などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 読 ］：作品の内容や解釈を踏まえ、人間や言葉などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って文章にまとめようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

三学期	詩歌 ［教材］ 『今日』『帰途』	a：心情の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、五感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景を踏まえ作品の解釈を深めている。 c：作者の心情を考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	評論 ［教材］ 『無常ということ』	a：言葉などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 書 ］：作品の内容や解釈を踏まえ、言葉などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って文章にまとめようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	小説 ［教材］ 『鞄』	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［ 読 ］：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景を踏まえ作品の解釈を深めている。 c：作品に込められた意図を考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間